

第 61 回 経営協議会 議事概要

- 1 日 時 平成 26 年 6 月 19 日 (木) 12 時 56 分～15 時 22 分
- 2 場 所 新潟大学 駅南キャンパス ときめいと 講義室 A
- 3 出席者 12 名 (高橋学長, 菅原委員, 大浦委員, 金子委員, 澤田委員, 鈴木委員, 青山委員, 石委員, 高橋道映委員, 敦井委員, 三輪委員, 森委員)
(ほか田代監事, 近野監事がオブザーバー出席)
※欠席: 高橋均委員, 大崎委員, 神保委員

4 議事概要について

第 60 回の経営協議会議事概要が確認された。

5 審議事項

(1) 平成 27 年度概算要求事項について

平成 27 年度概算要求事項 (組織整備, プロジェクト, 全国共同利用・共同実施分, 教育関係共同実施分及び設備) について審議が行われ, 要求事項及び要求順位については学長に一任することとし, 承認された。

(2) 平成 25 事業年度決算について

平成 25 事業年度決算について審議が行われ, 承認された。

なお, 議長から, 本件については, 役員会の議を経て文部科学省あてに提出する旨の発言があった。

[主な意見及び質疑等 ○: 学外委員の発言, □: 本学側の発言]

- 第一期の積立金が 10 億円あったが, 何かに使ったのか。
- 目的積立金として繰り越しが認められたものについては, 第二期で六花寮等の施設整備費に使用した。現在 1 億 2 千 4 百万程度あり, 旭町の課外活動施設や駐車場整備費に使う予定。
- 決算書や損益計算書について, 他校のものはわかるのか。
- 財務諸表は, 各大学が公表することとなっており, ホームページから情報を収集することは出来る。
- 他校との比較分析により, 強み, 弱みが見えてくるが, それも大切なので, 是非やって頂きたい。
- 病院を有する各大学との比較は毎年行っているのだから, 今後も続けていきたい。
- 新潟大学は格付けを受けているのか。今, 格付け機関から受けている大学が多い。東京の大きな大学は受けている。新潟大学も対社会的な信用を得るためにも

受けた方がよいのではないか。お金借りるときも金利が安い。

今後の課題としたい。

(3) 平成 25 事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

平成 25 事業年度に係る業務の実績に関する報告書について審議が行われ、承認された。

なお、議長から、本件については、6 月末までに国立大学法人評価委員会あてに提出する旨の発言があった。

[主な意見及び質疑等 ○：学外委員の発言，□：本学側の発言]

- 科研費の採択金額の増加が決算書に与える影響、また、附属病院の収益に係る DPC 検証システムについて詳しく説明願いたい。
- 科研費は預り金になるため、大学の経理自体には入ってこない。間接経費は入ってくるが、直接経費は、教員に渡されたもので、大学が預かって経理しているだけで財務の決算には入ってこない。
- 運営面での改善として DPC を的確に行うことにより、収益の増に結びつくものであるが、直接的な収益の要因として、手術件数の増加や外来患者数の増加を挙げている。

(4) 大学機関別認証評価に係る自己評価書について

大学機関別認証評価に係る自己評価書について審議が行われ、承認された。

[主な意見及び質疑等 ○：学外委員の発言，□：本学側の発言]

- 教育研究院のそれぞれの学系のトップに教員をアロケーションしていくなどの権限があるのか。学部ばかりにいてはもったいない。こういう仕組みがあると、教育研究院の中で同じ方向に向かっていくなどの良い動きができるのではと思うが。
- 基本的には学系から教育的要因に基づく、人事が多いため、戦略的に部分的に強くしようとする動きは多くない。ミッションの再定義の中で、各部局の強みを伸ばすことがあるので、少なくとも新潟大学の将来構想の中で記載のある強みについては、それぞれの学系などの部局はそれを充実するような戦略的なものが増えていく様になっていくと思う。
- 改善を要する点に、英語、初修外国語や情報リテラシー等の科目における非常勤講師への依存が高いとマイナス要因になっているように見える。正規の教員は幅広くいると思うが、実態をお聞かせ願いたい。
- これは教養部解体以降の人事の停滞というものも反映されていると思うが、語

学関係の人法経の教員からの要望でも今まで語学を担当していた教員が退職したあと、キチンとした人事が行われていない（補充がない）結果、非常に困っているという要望書もあがっている。情報リテラシーもそのような面がある。新構想学部を立ち上げる際に、そのような問題も解決したいと思っている。

- 情報リテラシーにおいて、我々と新潟大学の先生方と一緒に進めており、新潟県は報道機関の大学への支援体制は抜群だと思う。この非常勤講師として何人か派遣しており、現在の情報を全て提供できるシステムになっている。
- そのような特色のあるもので、講師を内部で立てられない講義は非常勤講師を立てることにしている。それ以外の内部がやらなければならないものが手薄となっている点を改善点としてあげている。
- グローバル化を考えたとき、常勤職員、外国人教員の雇用進める必要があると考えている。

（５）職員就業規則等の一部改正について

緊急診療手当の加算額新設に伴う国立大学法人新潟大学職員就業規則等の一部改正について審議が行われ、承認された。

（６）教育学部長岡附属学校南側敷地の歩道整備に伴う土地の売却について

教育学部長岡附属学校南側敷地の歩道整備に伴う土地の売却について審議が行われ、承認された。

〔主な意見及び質疑等 ○：学外委員の発言，□：本学側の発言〕

- 学童の安全を確保するために実施するので、もう少し早くできないのか。
- 長岡市の事情もあるためこのようなスケジュールとなっている。その辺のニュアンスを先方へ伝えて行きたい。

（７）旭町地区課外活動施設・立体駐車場整備計画について

旭町地区課外活動施設・立体駐車場整備計画について審議が行われ、承認された。

〔主な意見及び質疑等 ○：学外委員の発言，□：本学側の発言〕

- 大きな出資だが、200台の駐車場が増えることでどのくらい収入増になるのか。
- 現在患者用駐車場の利用料を積み立てており、今後も職員の駐車場利用料金を含め、この立体駐車場整備計画の財源として行きたいと考えている。利用料金を増額すれば収入も増えることになるが、患者さんの負担になるので、その点及び今後の増税も踏まえて検討して行きたい。
- 課外活動施設、テニスコートやグラウンドは、一般市民に解放しているのか。

- 解放していない。テニスコートなどは、軟式、硬式のサークルが交互に利用している。また、体育館も日によって使うクラブが変わり、年間のスケジュールを作って使用している状況から、一般利用は、困難と思われる。
- 削るところは削り、稼ぐところは稼ぐという点で、戦略的に学校をよくするために収入を使用していくという発想をしていかないと、変わっていかないと思う。
- サークルも外を借りて練習している状況やグラウンドも駐車場になっている状況もあり、早く自分たちの施設は使えるようにして、その後に余裕があるようであれば考えていきたい。

(8) 国立大学法人新潟大学業務方法書の変更について

国立大学法人新潟大学業務方法書の変更について審議が行われ、承認された。

なお、金子理事から、本件については、役員会の議を経て文部科学大臣へ変更認可申請を提出する旨の発言があった。

5 報告事項

(1) 平成 27 年度施設整備費の要求について

澤田理事から、平成 27 年度施設整備費について、文部科学省あてに要求を行った旨の報告があった。